4CH Duplex DVR

User Guide

ユーザー　ガイド

R2960 ver. 2.0

記載された情報は予告なく変更されることがあります

Digital Video Recorder

目　次

注意事項 4

内容物 4

ご使用に 5

1. 製品概要 5
2. 前面パネル 5
3. 背面パネル 6
4. IR コントローラー 7

周辺機器の接続 8

1. USBの接続(背面) 8
2. モニターの接続 8
3. カメラの接続 8
4. ケーブルの接続 9

DVRシステムの開始 10

1. コマンド 10
   - 1.1. ボタン操作 10
   - 1.2. マウス操作 10
   - 1.3. 状態表示 11
   - 1.4. アイコン 11
2. メインメニュー 12
3. チャンネル設定 13
   - 3.1. チャンネル番号 13
   - 3.2. チャンネル表示を行う 14
   - 3.3. 録画チャンネル 14
   - 3.4. チャンネル表示を隠す 14
   - 3.5. チャンネル名 14
   - 3.6. 切替時間 15
   - 3.7. 色調整 15
4. 録画設定 15
   - 4.1. 自動録画 15
   - 4.2. 画質 15
   - 4.3. フレームレート 15
   - 4.4. 予約録画 16

5. イベント設定 19
5.1. チャンネル番号 19
5.2. ビデオロスアラーム 20
5.3. モーション設定 20
5.4. センサー設定 (オプション) 22
6. システム設定 23
6.1. クエリ エラーメッセージ 23
6.2. 画面設定 23
6.3. 日時設定 25
6.4. ボタン音設定 26
6.5. 挿入デバイス設定 26
6.6. 自動終了メニュー 26
7. ハードウェアの 設定 27
7.1. アカウント設定 27
7.2. HDD設定 (ハードディスク設定) 27
7.3. 画面設定 29
7.4. 録音設定 30
7.5. ファームウェアの更新 31
7.6. 工場出荷時設定に戻す (初期化) 32
8. メインメニューの終了 33
8.1. 保存して戻る 33
8.2. 保存せず前に戻る 33

プレイバック ***.....34***

データのバックアップ ***.....36***
1. USB を使ったバックアップ 37

イベント検索 ***.....38***

ソフトウェア ***.....39***
1. DirectX について 39
2. PC Viewer のインストール 39
3. Windows Vista にインストールする場合 39
4. PC Viewer の操作ガイド 40

注意事項

- 本機を動かす場合には、安全に配慮して電源プラグを抜いてから行って下さい。
- 本機を使用する前に電源コードやケーブル類が
  すべて接続されているかご確認下さい。
- 干渉を避けるために、本機の中に不要な部品を残さないで下さい。
- 粉塵・温度・湿度といった環境の急激な変化は避けて下さい。
  5℃～40℃の環境で本機を使用して下さい。
- 平らな場所に本機を置いて下さい。また発熱する器具等から遠ざけて下さい。
- 本機のファンや通風口を遮蔽しないで下さい。
- 本機を直射日光に当てないで下さい。
- 接続や設定に不安な方は、技術者に相談して下さい。
- 本機や電源装置に問題があるとお考えの場合は、
  技術者や販売業者にご相談下さい。

パッケージ内容

- DVR 本体 × 1
- 電源アダプタ × 1
- AC電源コード × 1
- ソフトウェアCD × 1
- USB マウス × 1
- IR リモートコントローラー × 1
- リモコン受光ケーブル × 1
- 映像・音声入出力ケーブル × 1
- 取扱説明書 × 1

もし内容物に、破損や不足などが見つかりましたら、お近くの取扱業者にご連絡下さい。

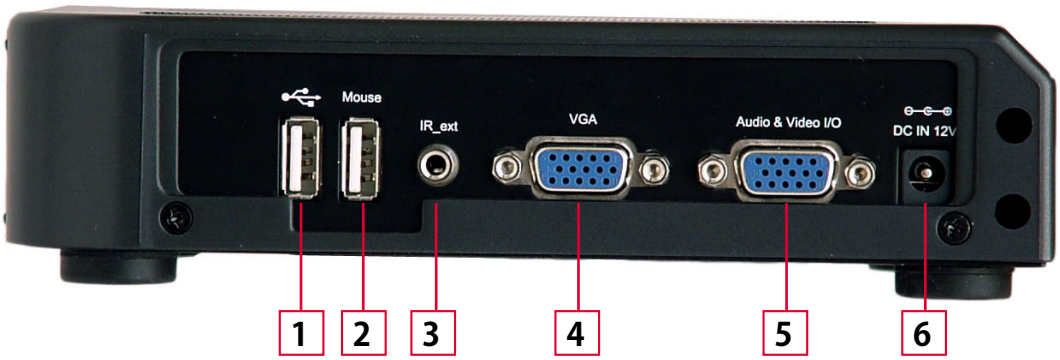
使用の前に

1. 製品概要

- よりコンパクトサイズになった4ch MJPG DVR.
- ハーフD1レコーディングによるマルチ録画
- SATA HDDを内蔵
- マウスによる直感的な操作性
- ディスプレイ・モニター・再生・バックアップ・録画など、マルチ機能
  - ▶ 動的検知機能を搭載
- マウスやIRリモートコントローラーによる柔軟な操作性
- VGA出力端子をサポート
- ビデオ出力 × 1、音声入力 × 1、音声出力 × 1 をサポート
- パスワード保護
- USBによる簡単バックアップ
- USBによる S / W アップグレード
- PCViewer ソフトウェア添付

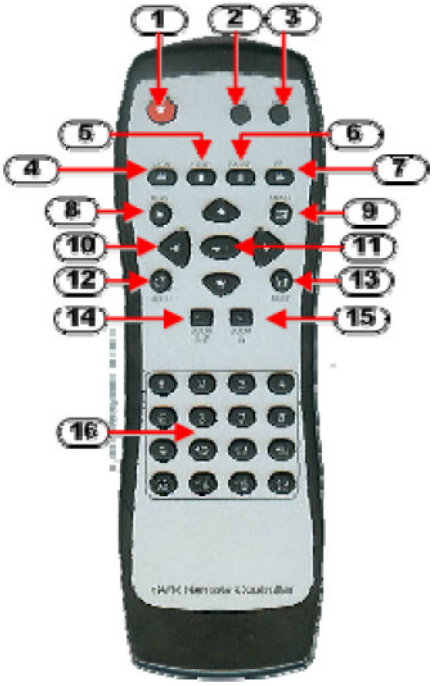
2. 前面パネル

3. 背面パネル



No.	機 能
1	USBメモリスティック　差込口（バックアップ用）
2	マウス　差込口（電源を入れる前にマウスを差し込んで下さい）
3	IR（別添のリモコン受光部ユニット差込口）
4	VGA（VGA（D-SUB）液晶モニターに差し込み、映像出力できます）※VGAケーブル別売
5	AUDIO / VIDEO（「映像4入力 / 1出力」と「音声1入力 / 1出力」を 別添の変換ケーブルでつなぎます）
6	DC（電源アダプタ差込口）

4. IRリモートコントローラー



※リモコンを使用される場合は、付属のリモコン受光ケーブルを接続してお使い下さい

No	Button / Name	機 能
1	● REC	録画やバックアップを開始 / 停止する
2	● DVR	N / A
3	● PTZ	N / A
4	◀◀ REW	巻き戻し
5	■ STOP	停止
6	II PAUSE	一時停止
7	▶▶ FF	早送り
8	▶ PLAY	再生
9	🕮 MENU	メニューを、開始 / 終了する
10	▲(UP) / ▼(DOWN) ◀ (LEFT) / ▶(RIGHT)	メニューリストを上下左右に移動する。 また▲はイベント検索、▼ は自動。
11	↵(Enter/Select)	メインメニューやサブメニューの設定値を変更/確認する
12	↺ AUTO	画面自動切替モードを開始する
13	▪▪ MODE	4分割表示
14	－ ZOOM OUT	各チャンネルごとに表示拡大
15	＋ ZOOM IN	各チャンネルごとに表示縮小
16	1,2,3,4 (Channels)	チャンネル選択(CH1 ~ CH4)

周辺機器の接続

1. USB接続 (背 面)

背面のMouseと書いてあるUSB端子はマウス専用です。
マウス以外のUSB機器を接続しないで下さい。
もう一方のUSB端子はメモリースティック専用となります。(バックアップ用)
※マウスは電源を入れる前に差し込んで下さい。

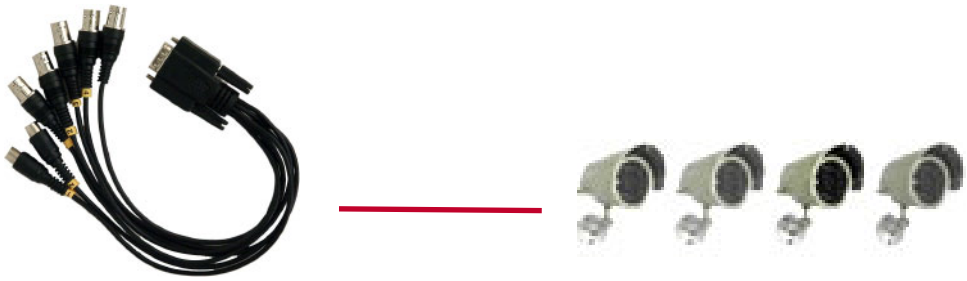
2. モニターの接続

カメラの映像を映すには、DVRからのビデオ出力がTVやモニターに届いてなければいけません。モニターのビデオ入力とDVRのビデオ出力をケーブルで接続して下さい。
映像出力はBNC出力と、液晶モニターへのVGA出力（VGAケーブル別売）が可能です。

3. カメラの接続

カメラの接続は本体と映像・音声入出力ケーブルを接続し、
映像・音声入出力ケーブルよりカメラに接続します。
接続端子はCH1 ～ CH4まで4チャンネルあります。
それから、カメラの電源アダプタに電源ケーブルを接続して下さい。

本体と映像・音声入出力ケーブル接続

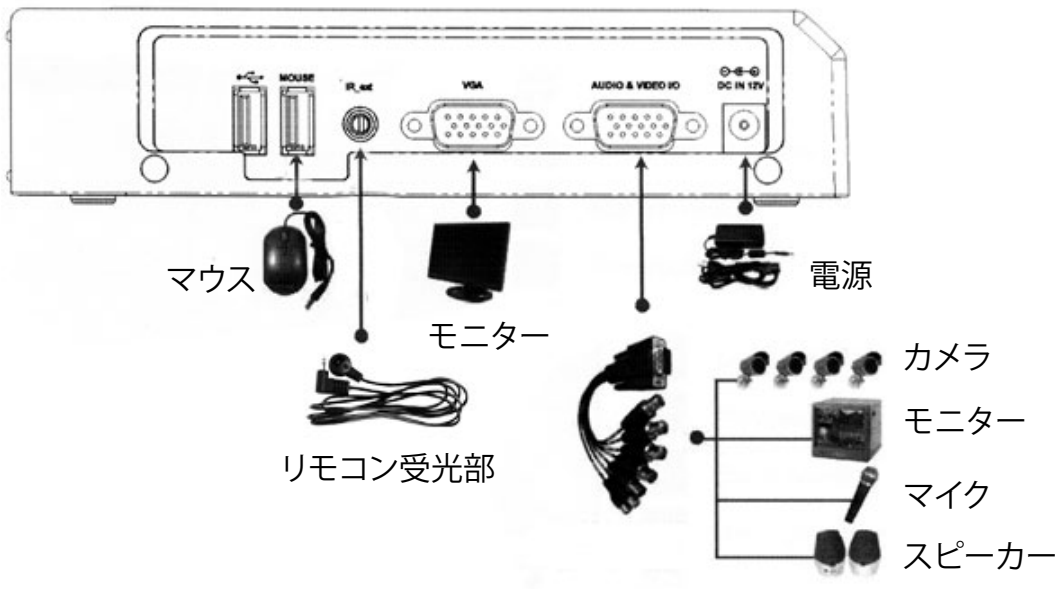


カメラと映像・音声入出力ケーブル接続

・映像 4入力 / 1出力
・音声 1入力 / 1出力

4. ケーブルの接続

ご使用前に、ディスプレイやカメラなどの周辺機器が次のように接続されているかご確認下さい。



DVRシステムの開始

装置が正しく設定できれば、DVRはすぐに記録・再生ができます。
それでは、電源ケーブルをコンセントに差し、本体を起動させてください。
録画機の電源がONになったら、数秒間ハードディスクのチェックが行われます。
その後、次の画面のようにリアルタイム表示モードに入ります。

1. コマンド

1.1. 操作ボタン

🕮 ：メインメニューを表示したり、メニューを終了します。

▲ / ▼ (↑ / ↓) : 上 / 下 － メニューリストを上下に移動します。またオプションメニューを選択したり、録画機の設定を変更できます

⏮/⏭(◀ / ▶) : 左 / 右 － メニューリストを左右に移動します

↵ ：Select / Enter - メニューリストを表示したり、録画機の設定値を選択します

1.2. マウス操作

1.3. 状態表示

システムの状態を示すために画面上部に状態表示バーがあります

：カメラ 接続中

：カメラ 切断中

：録画中

：録画ストップ

：USBディスク

：ハードディスクの状態

：プライマリーハードディスク

：ハードディスクの記録容量を超えたため、上書き保存

XX%: ハードディスクの記録可能容量(パーセント表示)
2007/12/25: 日付
18:25:31: 時刻

：チャンネルのローテーション

1.4. アイコン

"↵ "(SELECT)を押したり、カーソルを下へやると、いくつかのアイコンが並んだコントロールバーが表示されます

：4分割表示

：自動チャンネル切替(1～4CH)

：録画開始　 ：録画停止

：メインメニュー表示

：プレイメニュー：録画データを再生する

：アーカイブメニュー：設定を保存する

：イベント検索：イベントを探す

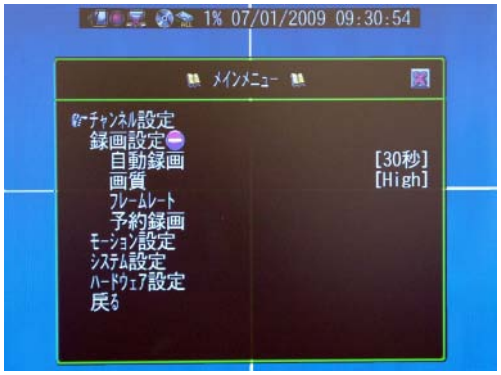
：録画情報

：ハードディスクドライブ情報

2. メインメニュー

🕮 を押してメインメニューを開くと、次のようなパスワード入力画面が表示されます
前面パネルのボタン(⏮/⏭{ ◀ / ▶) and ↵ など) や、IRリモートコントローラーの
ボタンを使って、6桁の番号を入力して下さい。初期パスワードは"123456"です。

エスケープ/中止： USBマウスでこのボタンをクリックすると中止することができます。
パスワードを入力後、DVRの設定画面が表示されます



- ♦ チャンネル設定： 表示や録画を行うチャンネルを選択することができます
- ♦ 録画設定 ： チャンネル設定で、選択したチャンネルについて録画設定をすることができます
- ♦ モーション設定： 動作検知したいチャンネルを選択できます。また、すべての動作検知やセンサーの状態を設定することができます
- ♦ システム設定 ： 日時/時刻、ボタンを押した時のビープ音、入力装置速度などDVRの設定を行うことができます
- ♦ ハードウェア設定: ファームウェアを更新できます。またドライブやネットワーク、ディスプレイや音声など入出力装置の設定を行うことができます
- ♦ 言語選択 : 表示言語を選択できます
- ♦ 戻る : メインメニューを終了します

3. チャンネル設定

🕮 を押すと、次のようなチャンネル設定画面が表示されます

3.1. チャンネル番号

表示や録画チャンネルを選択できます

フルスクリーンモード(初期設定):

フルスクリーンモードで全てのチャンネルを表示・録画することができます

“1,2,3,4” : チャンネル番号に該当するボタンを使えば、選択したチャンネルを見たり、記録することができます

3.2. チャンネル表示を行う

“チャンネル番号”で選択したチャンネルをスクリーンに表示・録画したり非表示にできます

“ON” ー 画面に表示します。チャンネル番号は赤く点灯します

“OFF” ー 画面に表示されません。チャンネル番号は白く点灯します

”チャンネル番号” で選択した専用チャンネルごとに別々の設定を行うことができます。

または で、すべてのチャンネルを選ぶこともできます

3.3. 録画チャンネル

“チャンネル番号” で選んだチャンネルを録画したり、やめたりできます
”ON”ー録画する　　”OFF”ー録画しない
”チャンネル番号” で選択した専用チャンネルごとに別々の設定を行うことができます。
または で、すべてのチャンネルを選ぶことができます

3.4. チャンネル表示を隠す

”チャンネル番号” で選択したチャンネルを表示したり非表示にできますが録画モードは関係ありません

“ON” ー 選択したチャンネルを非表示にできます。その場合チャンネル番号は灰色に点灯します。ただし録画機能は作動しています

“OFF” ー 非表示にしない

”チャンネル番号” で選択した専用チャンネルごとに別々の設定を行うことができます

または で、すべてのチャンネルを選ぶこともできます

3.5. チャンネル名

最大24文字でチャンネル名を決めることができます。

” ⏯ (Play)”を押す:”Room””Hall””Door””Lift””Area””Floor””Entry””Point”といったいくつかの名前が使用できます。
もちろんキーボードを使ったり、前面パネルのボタンやIRコントローラーのボタンを使って自分で名前を決めることも可能です。
ボタンの場合、**▲ / ▼ (↑ / ↓)** ー上下移動、**⏮/⏭(◀ / ▶)** ー左右移動して文字を選択します。次の図で示した”↵”を押すと、チャンネル名は、チャンネル番号の上に表示されるようになります。

3.6. 切替時間

全画面表示で各チャンネルの表示時間を2～30秒の間で決めることができます

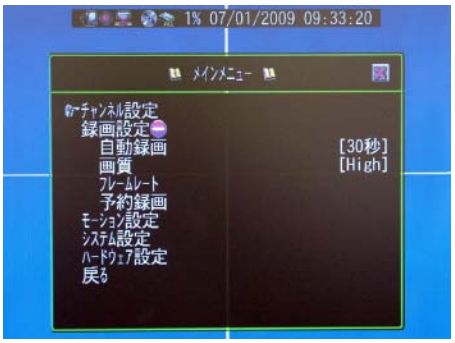
3.7. 色調整

映像の画質を設定できます

- ブライトネス: ″↵″を押すと、(1～20)で値を変更できます。初期値は10です
- コントラスト: ″↵″を押すと、(1～20)で値を変更できます。初期値は10です
- 色調 : ″↵″を押すと、(1～32)で値を変更できます。初期値は16です
- 彩度 : ″↵″を押すと、(1～32)で値を変更できます。初期値は16です

4. 録画設定

🕮 を押して、次のような″録画設定″画面が表示できます



4.1. 自動録画

録画間隔を0・10・20・30・40・50・60秒で、設定できます。この自動録画にしておくと、何らかの原因で再起動した場合でも自動的に録画が開始されます。

4.2. 画 質

″NORMAL″″LOW″″HIGH″の3種類の画質が選べます。初期設定は″NORMAL″です。画質を上げれば、画像の鮮明度は増しますが、よりたくさんのハードディスク容量が必要になります。

4.3. フレームレート

チャンネルごとに録画フレームレート(コマ数)を設定できます

4.3.1. オートバランス

全チャンネルの録画フレームレート(コマ数)を設定できます。
また各チャンネルのフレームレート(コマ数)を連動させておくこともできます。(初期設定ではOFFになっています)
"オートバランス"がONになっている場合、正常に作動している全チャンネルが同じ録画フレームレートになります

4.3.2. トータルフレームレート

各チャンネルの録画フレームレート(コマ数)を個別に設定できます
4CHタイプの場合、合計のフレームレートは60FPS(秒あたりのコマ数)で各チャンネルは初期設定では一律15FPSになっています

4.4. 予約録画

日曜日～土曜日まで、各日24時間単位で一週間の録画スケジュールを設定できます

♦ **チャンネル番号**

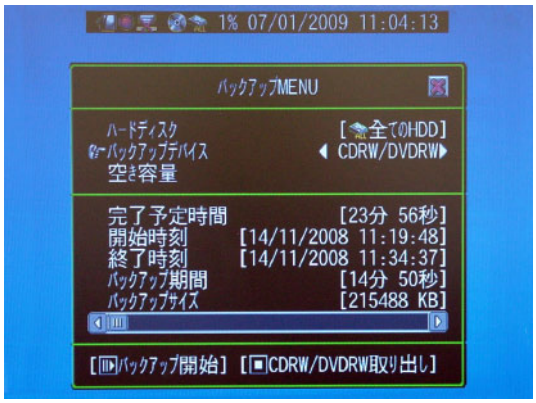
それぞれがチャンネルの録画スケジュールを設定できます

： 全チャンネルが同じ録画スケジュールで設定されます

"1,2,3,4" ： 各チャンネルの個別の録画スケジュールを設定できます

♦ **録画モードの選択**

※当機にはセンサー録画機能は付属しておりません



“録画しない” ”時” ”モーション” ”センサー” ”モーション + センサー”
の5つの録画モードを選択できます

“◀◀/▶▶(◀ / ▶)” ：左右に移動します
“↵” ：モードを選択します

録画しない ：設定されている間は録画ができません

時 ：タイムスケジュールにしたがって録画されます

モーション ：動作検知によって録画が行われます

センサー ：センサーの感知によって録画が行われます。
つまりこの間は接続されているセンサーが反応した場合に録画が開始されます
※本機ではご利用になれません

モーション + センサー ：動作検知か、センサーの反応の両方で録画が行われます

♦ 録画スケジュール

“◀◀/▶▶(◀ / ▶)” ：左右に移動します
“↵” ：モードを選択します
“▲▼(↑/↓)” ：上下に移動します

”■”を選択すると、全曜日/24時間すべてが同じ設定になります。
例えば、”■”へ移動し”↵”を押すことで、”モーション”モードを全曜日に設定することになります。

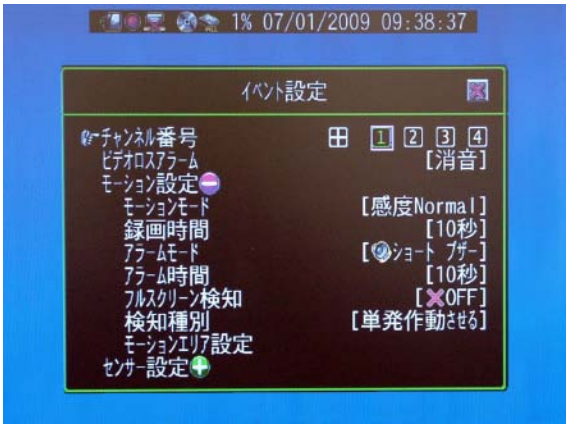
“▶”を選択すると、1月まるまるを同じ設定にすることができます。
例えば、日曜日を”センサー”モードに、土曜日を”モーション”モードにすることができます

”▼”を選択すると、各曜日の特定の時間だけ、同じ設定にすることも可能です。
例えば、23:00～24:00の時間帯だけはどの曜日も”センサー”モードに設定することができます

どの曜日どの時間(ただし1時間単位)でも、ご希望の日時を指定し、
ご希望の録画モードで録画することができます。
例えば、次のように日曜日の19:00～24:00と、火曜日の2:00～4:00は
"モーション"モードで録画するということもできます。

5. イベント設定

このメニューでは、各チャンネルごとの動作検知を細かく調節できます



5.1. チャンネル番号

動作検知を行うチャンネルを選択することができます

(初期設定ではフルスクリーンモード)：
フルスクリーンですべてのチャンネルを動作検知にすることができます

“1,2,3,4”：
スクリーンで選択されたチャンネルごとに動作検知にすることができます

5.2. ビデオロスアラーム

動作検知を行うチャンネルを選択できます

"消音" ：ビデオロスの有無にかかわらずビープ音は鳴りません

" ショート ブザー" ：ビデオロスが生じた場合に、
メインボードで短いブザー音が鳴ります

" ロング ブザー" ：ビデオロスが生じた場合に、
メインボードで長いブザー音が鳴ります

" ショート アラーム"：ビデオロスが生じた場合に、
スピーカーで短いブザー音が鳴ります

" ロング　アラーム"：ビデオロスが生じた場合に、
スピーカーで長いブザー音が鳴ります

5.3. モーション設定

動作検知の設定を行います

5.3.1. モーションモード

"感度 OFF" "感度 Low" "感度 Normal" "感度 High""感度 Highest"
の5つのレベルから動作検知の感度を選択することが
できます

"感度 OFF" ： 反応しません
"感度 Low" ： 低レベルの感度
"感度 Normal" ： 中レベルの感度
"感度 High" ： 高レベルの感度
"感度 Super" ： 最高レベルの感度

5.3.2. 録画時間

動作の録画時間は5秒・10秒・15秒・20秒・25秒・30秒・45秒・60秒・90秒
120秒・150秒・180秒の中から設定できます

5.3.3. アラームモード

動作検知のアラームモードを設定できます

"消音" ：動作検知しても、ビープ音は鳴りません

" ショート ブザー" ：動作検知時に、
メインボードで短いブザー音が鳴ります

" ロング ブザー" ：動作検知時に、
メインボードで長いブザー音が鳴ります

" ショート アラーム"：動作検知時に、
スピーカーから短いブザー音が鳴ります

" ロング　アラーム"：動作検知時に、
スピーカーから長いブザー音が鳴ります

5.3.4. アラーム時間

アラームのなる時間は、"Nonstop"5秒・10秒・15秒・20秒・25秒・30秒
35秒・40秒・45秒・50秒・55秒・60秒の中から選べます

5.3.5. フルスクリーン検知

1秒・2秒・・・30秒といった間隔で、全画面で表示させるチャンネルを
切り替えることができます

" OFF": 全画面で表示されたチャンネルは勝手に切りかわりません
"フルスクリーン検知"の部分が赤色に変わります

5.3.6. 検知種別

"単発作動"と"連続作動"の2つの選択肢があります

単発作動 ： チャンネルが切りかわった場合、設定された時間は全画面表示されます。その間はほかの切りかえ操作はすべて無視されます

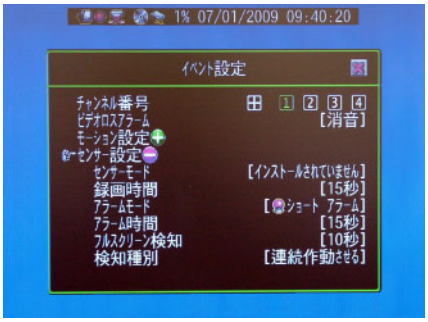
連続作動 ： チャンネルが切りかわった場合、設定された時間は全画面表示されます。その間も、チャンネルは作動しており、もし何らかの操作が割り込んできた場合、別のチャンネルが全画面表示され、もう一度いちから設定された時間分をカウントします

5.3.7. モーションエリア設定

各チャンネルの動作検知範囲を画面上で設定することができます
マウスや、▲(↑), ▼(↓), ◀◀ (◀), ▶▶(▶) ボタンを使って範囲内を移動し
ポジションを決めた後、🕮を押すと、設定内容が保存されます

5.4. センサー設定（オプション）

※センサー機能は本機ではご利用いただけません



5.4.1. センサーモード

センサーモードを"インストールされていません""N・O (Normal-Open)" "N・C (Normal-Close)"から選ぶことができます

5.4.2. 録画時間

センサーの録画時間は5秒・10秒・15秒・20秒・25秒・30秒・45秒・60秒・90秒 120秒・150秒・180秒の中から設定できます

5.4.3. アラームモード

動作検知のアラームモードを選択できます

"消音" ：動作検知しても、ビープ音は鳴りません

ショート ブザー ：動作検知時に、メインボードで短いブザー音が鳴ります

ロング ブザー ：動作検知時に、メインボードで長いブザー音が鳴ります

ショート アラーム：動作検知時に、スピーカーから短いブザー音が鳴ります

ロング アラーム ：動作検知時に、スピーカーから長いブザー音が鳴ります

5.4.4. アラーム時間

ビープ音が鳴る時間は、"Nonstop"5秒・10秒・15秒・20秒・25秒・30秒 35秒・40秒・45秒・50秒・55秒・60秒の中から選べます

5.4.5. フルスクリーン検知

1秒・2秒・・・30秒といった間隔で、全画面で表示させるチャンネルを 切り替えることができます

" OFF"：全画面で表示されたチャンネルは勝手に切りかわりません
"フルスクリーン検知"の部分が赤色に変わります

5.4.6. 検知種別

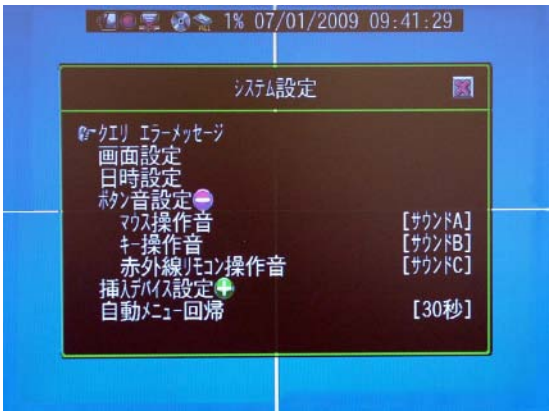
“単発作動”と”連続作動”の2つの選択肢があります

単発作動 ：チャンネルが切りかわった場合、設定された時間は全画面表示されます。その間は他の切替え操作はすべて無視されます

連続作動 ：チャンネルが切りかわった場合、設定された時間は全画面表示されます。その間も、チャンネルは作動しており、もし何らかの操作が割り込んできた場合、別のチャンネルが全画面表示され、もう一度いちから設定された時間分をカウントします

6. システム設定

パスワード、時刻、日付、ボタンのビープ音などが設定できます

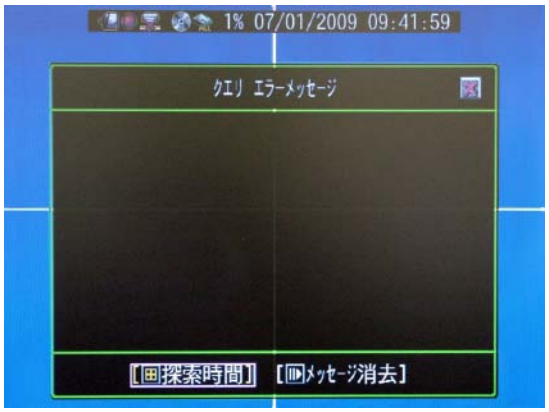


6.1. クエリ エラーメッセージ

DVRのエラーメッセージを表示します

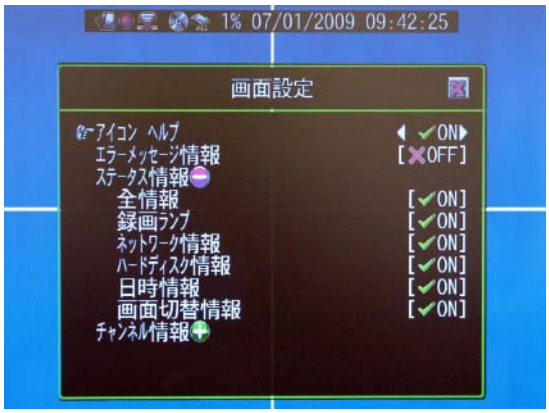
“ ⊞ ” ：エラーメッセージとその時刻を表示します

“ ⏸▶ ” ：エラーメッセージを全てクリアします



6.2. 画面設定

表示されているイラストやDVRの情報を設定できます



6.2.1. アイコン ヘルプ

“ON” – アイコンの説明がポップアップを表示されます
“OFF” – アイコンの説明は表示されません

さらに詳しい情報については、1-5アイコンの章を参照下さい

6.2.2. エラーメッセージ情報

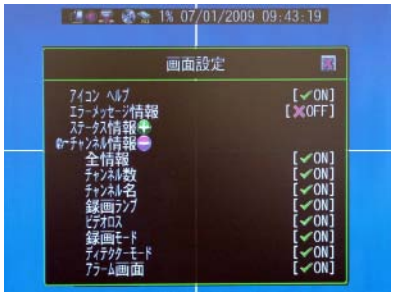
“✓ON” – エラーメッセージを保存/表示する
“XOFF” – エラーメッセージを保存/表示しない

6.2.3. ステータス情報

システムの状態表示には、録画の明度、ネットワーク情報、
ハードディスクドライブ情報、日付と時刻の情報、ローテーション
情報が含まれています。
全ての情報は個別に設定することができます。
詳しくは状態表示1-4「アイコン」の章を参照して下さい。

6.2.4. チャンネル情報

チャンネル情報には、チャンネル番号、チャンネル名、録画の明度
ビデオロス、録画モード、検知モード、アラームビューが含まれます
全ての情報は別々に設定することができます



1 2 3 4 ：チャンネル番号　：録画情報

：映像信号の状態　：アラームON　：ブザーON

：検知モードや状態(センサーが働いた場合は点滅します)

6.3. 日時設定

日付と時刻を設定します

6.3.1. 日付画面

DD/MM/YYYYか、MM/DD/YYYYか、
YYYY/MM/DD(YYYY-year,
MM-Month,DD-Day)といった日付の
形式で表示されます

6.3.2. 時間設定

日付/時刻を設定します

▲ / ▼ (↑ / ↓) : 上/下ー数値を変更できます

◀◀/▶▶(◀ / ▶) : 変更したい文字の位置へ左右に移動できます

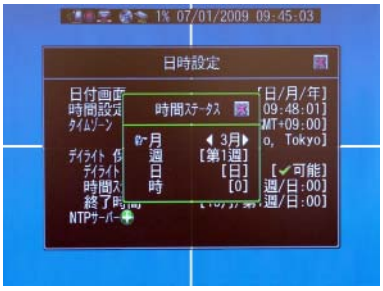
🕮 : 設定を確認した後に終了

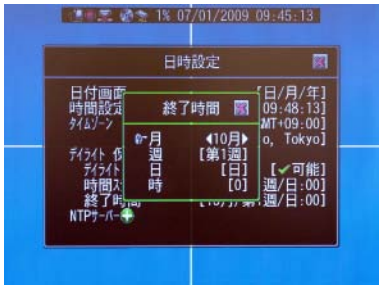
6.3.3. タイムゾーン

お住まいの地域のタイムゾーンを設定できます

6.3.4. デイライト 保存時間

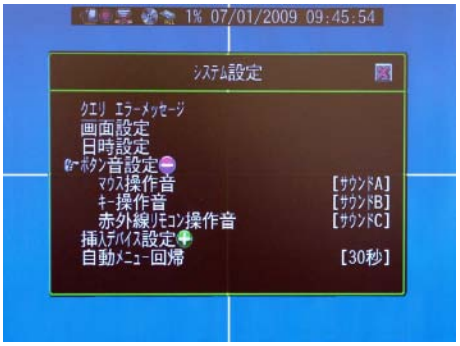
特定の月・曜日・日・時間でデイライト機能をOFFにすることができます





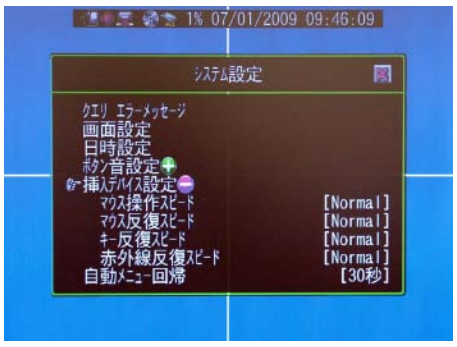
6.4. ボタン音設定

マウスや、キーパッド、IRリモートコントローラーのボタンを押した際のビープ音の設定ができます。
消音、サウンド A、サウンド B、サウンド Cの4つから選べます



6.5. 挿入デバイス設定

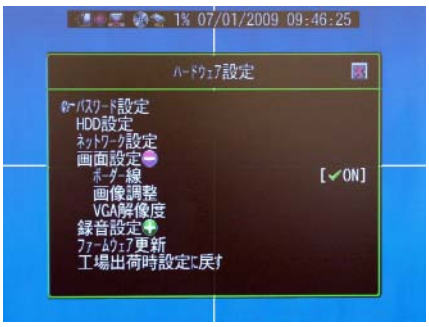
マウスやキーパッド、IRリモートコントローラーの動作速度を、"Low""Normal" "Fast"で設定することができます



6.6. 自動メニュー回帰

"OFF"(🕮 を押さないと表示されません)や、10秒・20秒・30秒・40秒・50秒・60秒を選ぶことで、メニューを自動的に終了する時間が決められます

7. ハードウェア設定



7.1. アカウント設定

各ユーザーの権限やパスワードを決定します

"II▶": 新しいアカウントを作る

"▣": アカウントを削除する

▣ : アカウントは有効です

■ : アカウントは無効です

"◀◀ (◀), ▶▶(▶)" "✓"を入れることで特定の権限を与えたり、"X"で禁止したりすることができます

アカウントID (アカウント名) : アカウントIDに使用する文字列を入力
パスワード : パスワードとして6桁の文字列を入力

ネットワーク経由で、ユーザーがログインする場合には、パスワードは"****"に置き換わって表示されます

備考:

- 全てのアカウントを無効にしたり、アカウントが全く存在しない場合にはアカウント認証も無効になります
- ある機能を、全ユーザーで使えなくした場合は、その機能はパスワード設定が必要なくなります

7.2. HDD設定 (ハードディスク設定)

ハードディスクドライブ情報や、
上書き機能を設定できます

7.2.1. 上書きしない

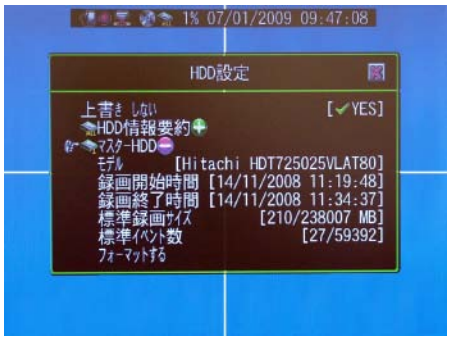
“✓YES”: ハードディスクの容量がオーバーした場合に上書きを実行する
“X NO” : ハードディスクの容量がオーバーした場合でも上書きを行わない

7.2.2. HDD情報要約 (ハードディスク概要)

全てのハードディスクに関する概要

- **録画開始時間** ： ハードディスクが録画を開始した日時
- **録画終了時間** ： ハードディスクが最後に録画を実行した日時
- **標準録画サイズ**： 使用容量/使用可能容量(メガバイト単位)
  また、使用可能容量のうちどれだけが使われ
  ているかを%で表示
- **標準イベント数** ： 記録されたイベントの容量/全イベントの容量

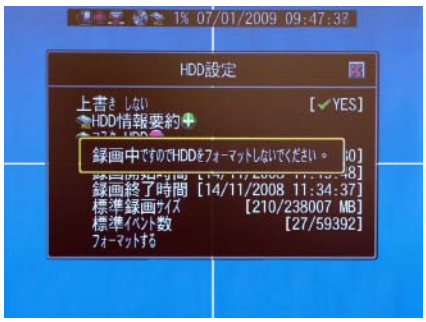
7.2.3. マスターHDD



マスターのハードディスクに関する概要

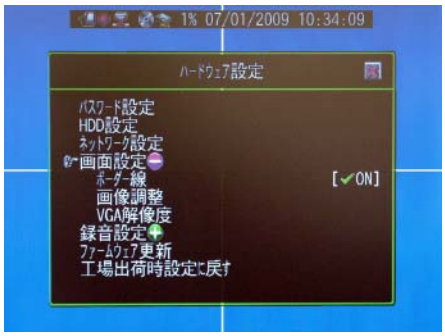
- **モデル** ： マスターハードディスクドライブの型番
- **録画開始時間** ： ハードディスクが録画を開始した日時
- **録画終了時間** ： ハードディスクが最後に録画を実行した日時
- **標準録画サイズ** ： 使用容量/使用可能容量(メガバイト単位)
  また、使用可能容量のうちどれだけが使わ
  れているかを%で表示
- **標準イベント数** ： 記録されたイベントの容量/
  全イベントの容量
- **フォーマットする** ：

  ハードディスクドライブの
  初期化、録画モードを実行中
  の場合は、ハードディスクを
  初期化できず、次のような
  警告文が表示されます。

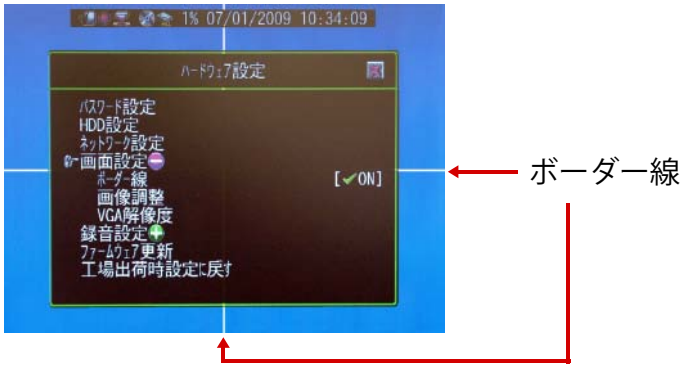


7.3. 画面設定

画面情報を設定します



7.3.1. ボーダー線



“✔ON” ： 境界線を表示します

“X OFF”： 境界線を非表示にします

7.3.2. 画像調整

⏮/⏭(◀ / ▶) を押すことで、
画面の表示位置を上下左右に調節できます

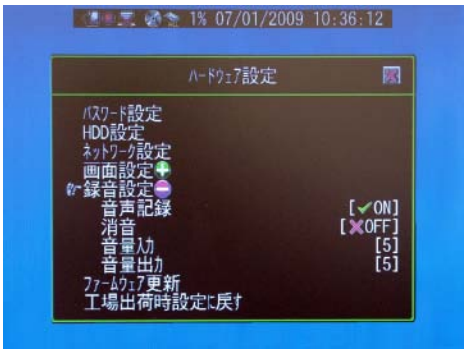
▲ / ▼ (↑ / ↓). :
画面の表示位置を初期設定にします

7.3.3. VGA解像度

モニター解像度を 640×480、800×600、1024×768、1280×1024 から選ぶことができます

7.4. 録音設定

録音や無音、音声入出力の音量についての情報が設定できます



7.4.1. 音声記録

“✔ON” :録音可

“X OFF”： 録音不可

7.4.2. 消音

“✔ON” ： ミュートにする
“X OFF”： ミュートにしない

7.4.3. 音量入力

音量入力のボリュームを調節します

“X OFF”： 音声入力を無効にします

“1,2,3,4…….10”： 数字に合わせて音声入力おｎボリュームが変化します

7.4.4. 音量出力

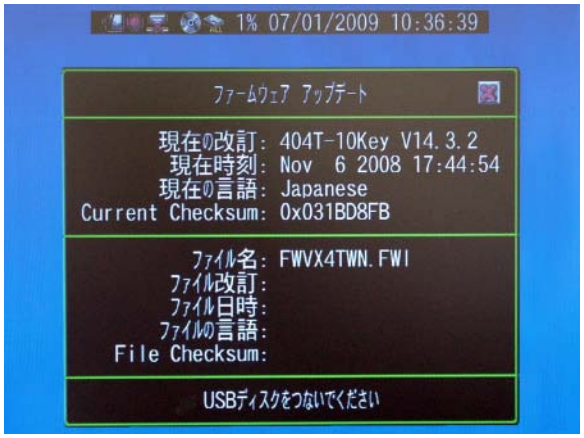
音声出力のボリュームを調整します

“X OFF”： 音声出力を無効にします

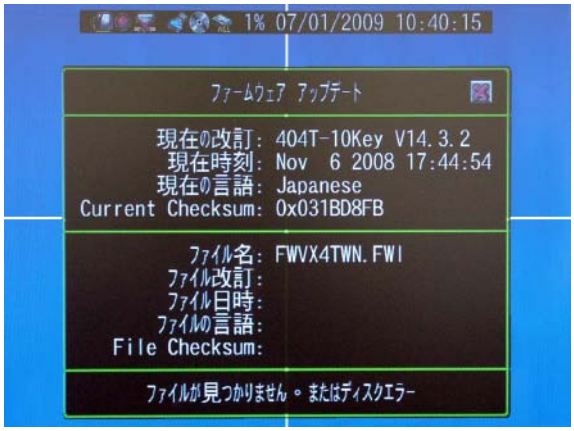
“1,2,3,4 …….10”： 数字に合わせて音声出力のボリュームが変化します

7.5. フォームウェア更新

DVRのファームウェアをUSBディスクを使って更新することができます
USBディスクをDVR前面にあるUSBポートに差し込んでください

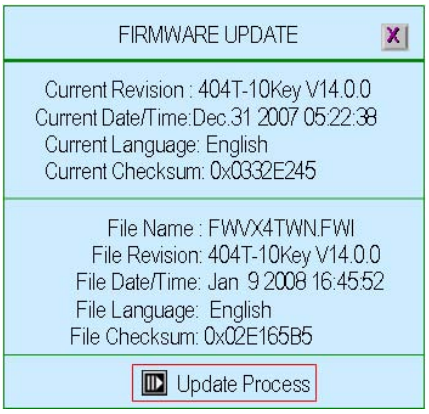


USBディスクをDVR前面にあるUSBポートに差し込みます
差し込んだ後、"Read file Information"という項目が表示されます

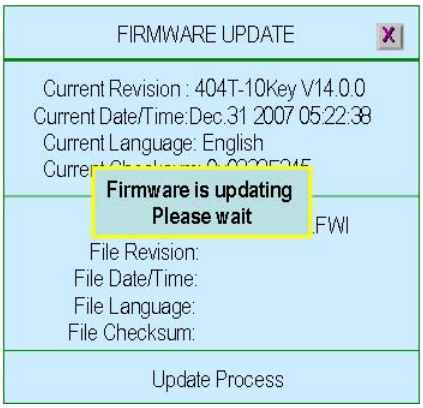


もし何らかの原因でUSBディスクやファイル認識が出来なかった場合は
"ファイルが見つかりません・またはディスクエラー"と表示されます
その場合はUSBディスクに問題ないか確認し、もう一度差し込んでみて
下さい

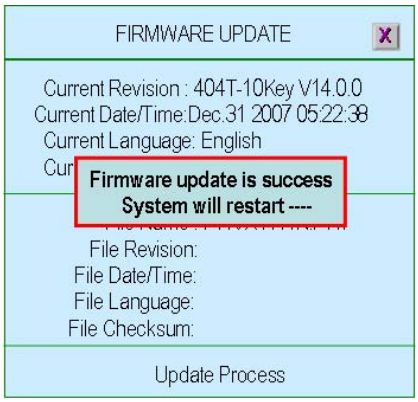
ファームウェアの読み込みが完了すると、
" Update Process"が表示されファームウェアの更新情報がリスト状に表示されます。
を押すと、ファームウェアの更新が始まります



ファームウェアの更新が行われている間は
"Firmware is updating,please wait"というメッセージが表示されます。
（しばらくお待ち下さい）



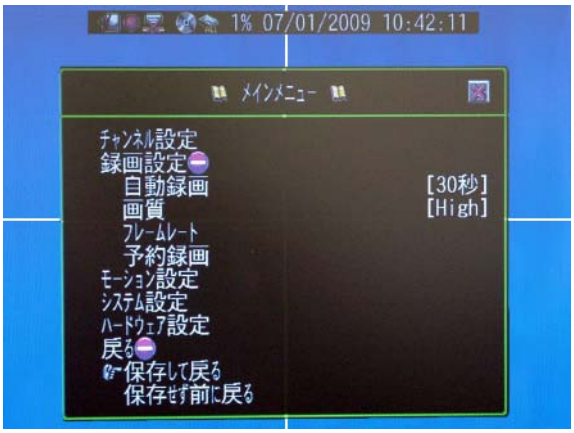
ファームウェアの更新が完了すると
"Firmware update is success,
System will restart ---"というメッセージが表示されシステムが再起動します



7.6. 工場出荷時設定に戻す（初期化）
DVRの設定をすべて初期設定に戻します

8. メインメニューの終了

メニューの終了と、変更内容の保存やキャンセルを行います



8.1. 保存して戻る

全ての設定を変更し保存して、メニューを終了します

8.2. 保存せず前に戻る

設定変更を保存せずに、メニューを終了します

再 生

”▶”(または” ”)を押すと、”再生メニュー”が表示されます

- ♦ **HDD選択** ： 再生するハードディスクを選択できます
- ♦ **チャンネル選択** ： 再生するチャンネルを選択できます
- ♦ **頭出し時間から再生** ： 再生開始時間を決められます
- ♦ **終了時間から再生** ： 再生終了時間が決められます

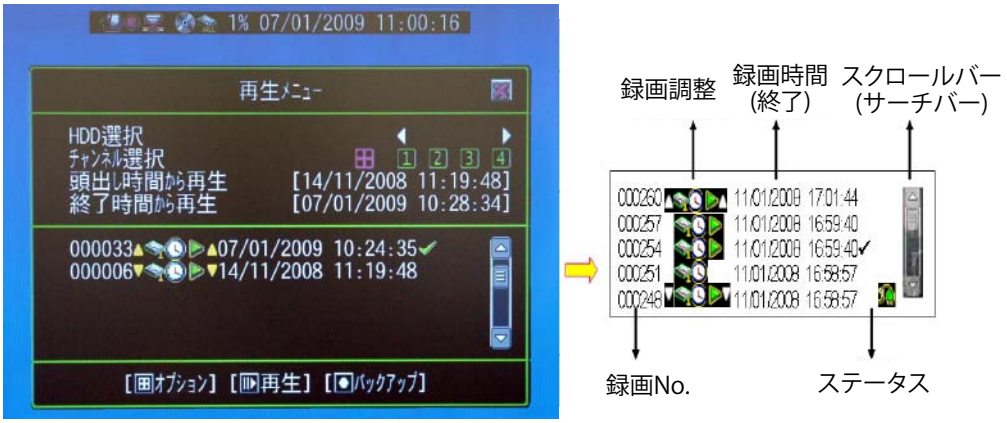
その他では、選択可能な録画データが表示されます

オプション ： 画面を次のように切りかえます

再生 ：再生を開始します
再生が終わったデータは、"✓"で示されます

バックアップ：録画データのバックアップを取るには、"Backup"の章を参照して下さい

コマンド・録画データの状態 ：



♦ **録画No.** ：各録画データの通し番号(自動採番)

♦ **録画調整**

▲ / ▼ ：録画データの開始 / 終了

：専用ハードディスクデータ

：録画モード

：データ再生
このアイコンが表示されていない場合は、録画データが存在しないということです

♦ **録画時間** ：録画データの日時 / 時刻

♦ **ステータス**

✓ ：すでに再生を行った録画データ

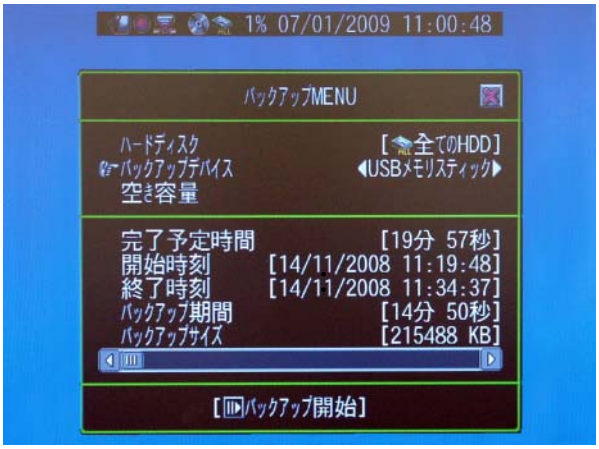
：電源の寸断

♦ **スクロールバー** ：マウスでもっと楽に録画データを探せるようにしたスクロールバー

USBによるデータバックアップ

"▶"(または"II▶")を押すと、"再生メニュー"が表示されます

♦ **HDD選択** ：バックアップを行うハードディスクを選択することができます。
"▲▼ (↑/↓)"ボタンを使って、バックアップを行いたい録画データへ移動し、
" ● "を押すと、"バックアップ MENU"が表示されます。
"バックアップ MENU"では、画面上部にディスクドライブに関する情報が、
画面下部に"再生メニュー"で選択した録画データに関する情報が表示されます



♦ **ハードディスク** ：バックアップを行うために"Play Menu"で選択したディスク

♦ **バックアップデバイス** ：USBディスク

♦ **空き容量** ：バックアップ装置をセットしたら、システムが自動的に空き容量を計算します

1. USBを使ったバックアップ

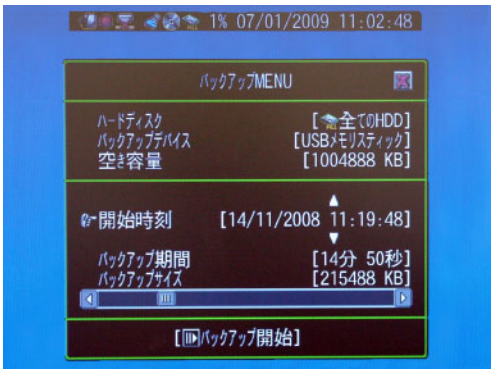
DVRの後面にはUSBメモリスティックを差し込むためのUSBインターフェイスがあります

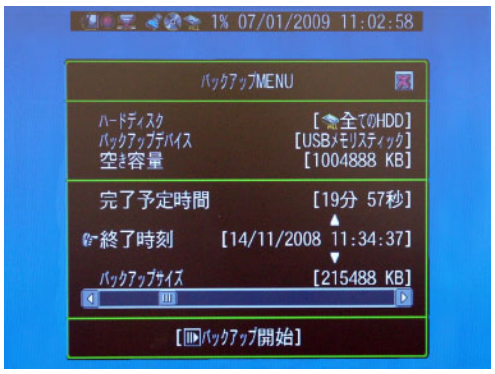
”開始時刻”と”終了時刻”を設定してからUSBディスクを挿すと、録画データのバックアップする時間を変更することもできます

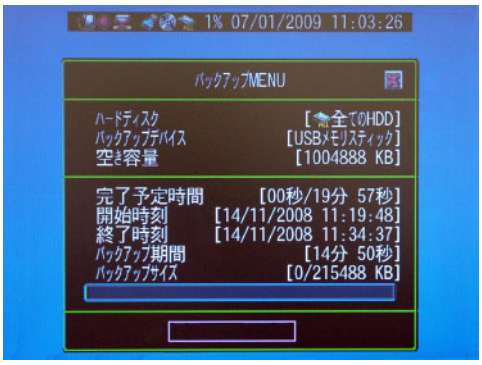
”空き容量””完了予定時間””バックアップ期間””バックアップサイズ”は自動的に変更されます

また”開始時刻”は映像の録画データと同じ期間に修正されます

” ”を押すと、USBディスクにバックアップが開始されます

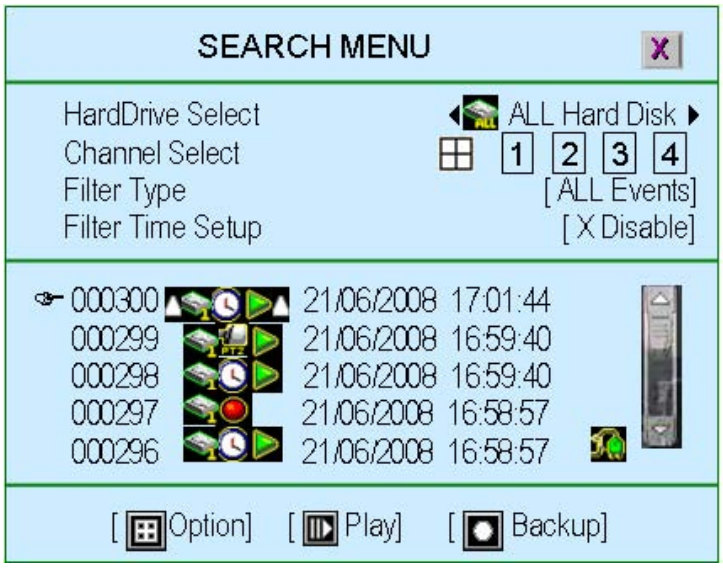






イベント検索

“▲” ボタンか、 アイコンをクリックすると、イベント検索メニューに移動します。



- HDD選択　　：イベント検索を行うHDDを選択します。
- チャンネル選択：イベント検索を行うチャンネルを選択します
- 抽出条件　　：全イベント ・ 一般イベント ・ 録画イベント ・ トリガーイベント ハードウェアイベント ・ 警告イベントなどの抽出条件を 選択できます
- 抽出時刻設定　：イベント検索を行うHDDを選択します。

- イベント時刻抽出　：イベントの発生時刻で抽出を行うことができます
- 抽出開始時刻　　：イベント抽出の開始時刻
- 抽出終了時刻　　：イベント抽出の終了時刻
- リセット　　：イベント検索時刻の設定をリセットします

オプション　：画面を、設定画面 / イベント画面で切り替えができます

再生　　：選択したイベントを再生します

バックアップ　：選択したイベントをバックアップします

PC Viewer

PC Viewer は、録画を見たり、スナップショットを撮ったり、Windows 2000 / XP / Vista 環境で再生可能なAVIフォーマットに変換することができます

1. DirectX

PC Viewer をPCにインストールする前に、まずはDirect X 9.0 以上が,すでにインストールされているか確認して下さい。インストールされていない場合は、Microsoftダウンロードセンター(http://www.microsoft.com/downloads/)を参照して、インストールを済ませておいて下さい

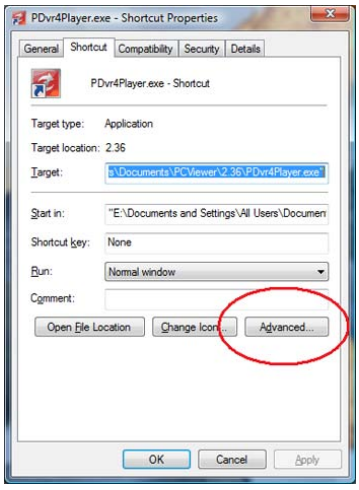
2. PC Viewer のインストール

PC Viewerを使うと、PC (Windows環境)で、映像を見ることができます。
付属のCDを参照して、DVRの映像を再生する時に、"PC Viewer"を起動して下さい。

3. Windows Vista にインストールする場合

もし Windows Vista をお使いの方で、あらかじめハードディスクドライブやUSBディスクのウィンドウが開きたい場合は、"PC Viewer"のプロパティを変更しなければいけません

Step 1：
デスクトップのショートカットアイコンを右クリックすると、プロパティ画面が現れるので、"Advanced"ボタンをクリックします

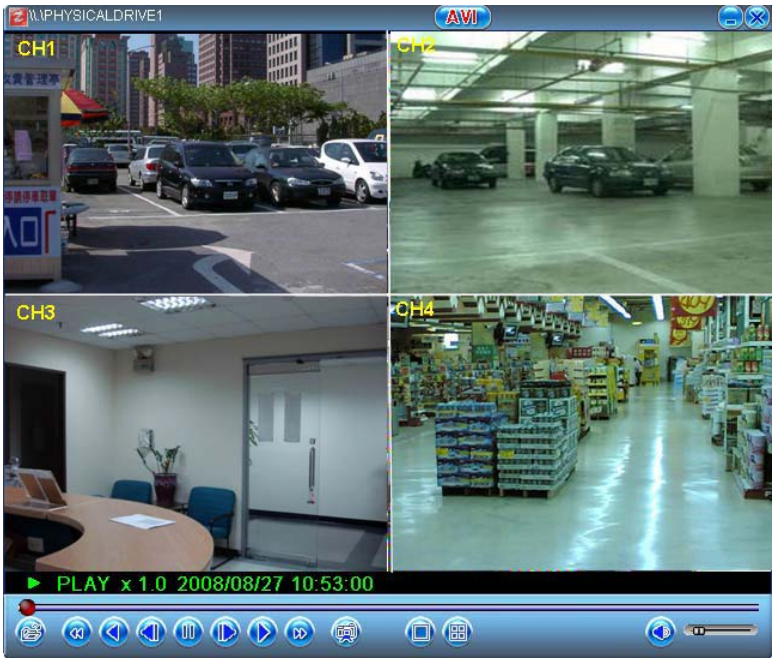


Step 2：
"Advanced Properties" 画面で "Run as administrator" にチェックを入れます。

"OK" ボタンを押せば設定完了です

Advanced Properties
Choose the advanced properties you want for this shortcut.
Run as administrator
This option allows you to run this shortcut as an administrator, while protecting your computer from unauthorized activity.
Run in separate memory space
OK
Cancel

4.1. PC Viewer の操作ボタンと動作モード



No.	Name	Function
1	Open	ファイルを開いて録画データを取り出すことができます
2	Fast Backward	急速に巻き戻し再生します
3	Reverse	巻き戻し再生します
4	Previous frame	前のフレームまで戻ります
5	Pause	再生を一時停止します
6	Next Frame	次のフレームまで進みます
7	Playback	再生開始します
8	Fast forward	急速に早送り再生します
9	Still capture	BMPフォーマットで録画データの スナップショットを保存します
10	Mode (Full)	各チャンネルを全画面表示にします
11	Mode (4ch)	4 分割表示します
12	Speaker	スピーカーの ON / OFF を設定できます
13	Speaker Volume	スピーカーの音量を調節できます
14	Video	ビデオ再生
15	Player	PC Viewer 環境で動作します
16	Client	PC Client 環境で動作します
17	AVI	録画データは AVI フォーマットに変換して PC 内に保存することができます